



MOITSUYAMA ARCHITECT AND ASSOCIATES
ARCHITECTURAL DESIGN, INTERIOR DESIGN, PRODUCT DESIGN

作品ダイジェスト

公益社団法人日本建築家協会 第14代会長立候補者 松山 将勝



【JIA 会長立候補 意向表明書】

スローガン：「未来への結束」 - 社会から信頼される建築家集団として -

建築を取り巻く社会環境は大きな変化の時代を迎えています。人口減少と高齢化の進行は、地域社会の構造や建築のあり方に深い影響を及ぼし、JIA においても近い将来、正会員数が 3,000 名を下回ることが予想されています。こうしたなかで JIA は、従来の組織構成や活動形態を見直し、コンパクトでより開かれた柔軟な組織へと再構築していく必要があります。いまこそ、私たちは建築家として、そして JIA の一員として、互いのつながりを強め、信頼と協働のもとに新たな未来を築いていかなければなりません。私は自らがその先頭に立ち、JIA の未来に向けて改革を進めていく覚悟です。

これまで、地域会長、支部長、本部理事、本部副会長そして建築家大会の大会委員長など JIA の要職を務めて参りました。今日まで培った経験を活かし地方を拠点にしながらも、この大役を務まる事を証明するべく、JIA の新たな未来像を示していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

社会から信頼される建築家集団として

JIA は建築の社会的使命を再認識し、専門性・倫理性・創造性を高めながら、透明で開かれた活動を推進すると共に、時代の要請に真摯に向き合い、社会との協働を通じて持続可能な未来を築きます。そして、今こそ JIA 会員が結束し、建築の力で希望ある社会を実現していきます。

会員の誇りを取り戻す JIA ブランドの強化

建築家としての社会的責任を自覚し、会員一人ひとりが「JIA に所属することの意義」を実感できる組織づくりを進めます。開かれた議論や迅速な情報発信を徹底し、会員の声組織運営に反映される体制を整えます。JIA は「一部の人が運営する組織」ではなく、「全員が関わる共同体」であるべきと考えます。

若手建築家の入会促進と育成支援の強化

建築界の未来を担う若い世代に、JIA の魅力を伝え、参加を促すことが喫緊の課題です。特に、若手建築家の入会促進と育成に注力し、経験と情熱を共有できる環境を整えます。そしてベテランが築いてきた知見と、若い世代の新しい感性を結びつけ、次代の建築文化を共に創造していきます。

世代と地域を超えた協働の仕組みづくり

JIA の力の源は「多様な会員の知と経験の連携」にあります。今年度から始動したデジタルプラットフォーム「JIANet」を活用し、全国の会員がオンラインで議論し、事例を共有できる環境を整えます。特に災害支援活動や設計協働体制など、新たな時代に向けた成果が期待されます。こうした世代や地域を超えた横断的ネットワークを構築します。

【主な推薦者一覧】

JIA 会長	佐藤尚巳	近畿支部長兼 JIA 副会長	松尾和生
関東甲信越支部理事	八木佐千子	中国支部長	高志俊明
北海道支部長兼 JIA 副会長	小西彦仁	四国支部長	伊月善彦
東北支部長	早坂陽	九州支部長	佐々木寿久
東海支部長	浅井裕雄	沖縄支部長	金城優
北陸支部長	浦淳		



松山将勝 Matsuyama Masakatsu

公益社団法人日本建築家協会 九州支部福岡地域会所属
会員番号：0503673

【PROFILE】

1968 年	鹿児島県奄美大島生まれ
1991 年	東和大学工学部建設工学科 卒業
1997 年	松山将勝建築設計室 設立
2000 年	株式会社 松山建築設計室に改称
2006-07 年	東和大学 非常勤講師
2006-13 年	西日本工業大学 非常勤講師
2010-12 年	九州工業大学 非常勤講師
2014-16 年	日本建築家協会 福岡地域会長
2015-19 年	福岡大学 非常勤講師
2016-19 年	西日本工業大学 非常勤講師
2018-19 年	日本建築家協会 九州支部幹事長
2020-24 年	日本建築家協会 九州支部長
2022-24 年	日本建築家協会 副会長
2024 年	JIA 建築家大会 2024 別府 大会委員長



松山建築設計室 HP

【MEDIA】

新建築、住宅特集、GA、近代建築、
モダンリビング、Case BRUTUS、
I' m home などその他多数掲載

【AWARDS】

日本建築学会 作品選奨 (2019) / 日事連建築賞日事連会長賞 (2019) / 日本空間デザイン賞 住空間部門金賞 (2019) / 日事連建築賞 60 周年記念賞 (2022) / A' DESIGN AWARD 2025 PLATINUM AWARD (2025) / JAPAN IDPA DESIGN AWARD 2025 建築デザイン部門プラチナ賞 (2025) / 日本建築家協会 優秀建築選 (2022,21,20,19,18,17,16,13,10,09,08,07) は、12 度の選出 / 日本建築学会建築九州賞 (2022,21,19,18,15,12,08) においては、一般建築部門と住宅部門のダブル受賞を含めて、過去最多となる 10 度の作品賞 (最優秀賞) を受賞 / その他多数受賞



松山建築設計室メンバー